

名寄市立総合病院財務会計システム
(含 固定資産管理システム)
構築業務基本仕様書

令和元年9月

名寄市立病院事務部総務課

第1 仕様の概要

1 基本仕様

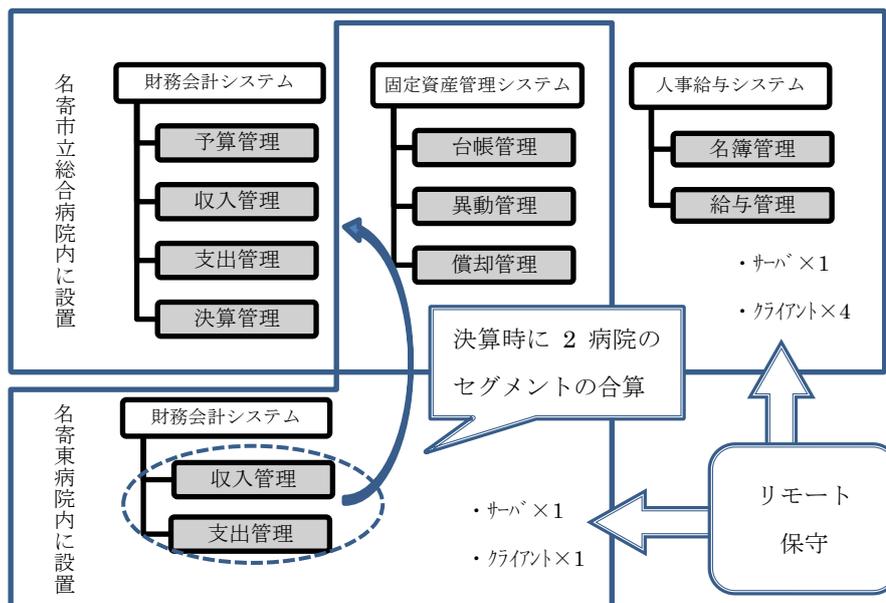
- (1) 地方公営企業にかかる会計制度に準拠した財務会計処理および帳票出力が可能なシステムであること。
- (2) 名寄市病院事業が運営する名寄市立総合病院及び名寄東病院の2つのセグメントを個別及び合算して処理することが可能であること。
- (3) サーバベース型シンクライアント方式の接続に対応していること。
- (4) システム稼働から長期間（約10年間）の運用が可能であるものとし、継続的な運用支援の確保ができること。
- (5) サーバに蓄積されたデータの全ての権利は名寄市に帰属するものとし、契約期間満了の前後に関わらず後継システムへの移行に関する必要な協力を行うこと。
- (6) 複数の同規模施設において安定稼働している実績を有すること。

2 現行の状況

(1) システム構成

- ・財務会計システム、固定資産管理システム及び人事給与システムからなる。
- ・財務会計システムは決算書の作成に必要な各帳票の出力が可能のほか、公営企業決算状況調査の財務部門の各調査票の出力機能を備えている。
- ・遠隔操作又は電話対応を中心とする保守管理を実施している。
- ・財務会計システムのみ名寄市立総合病院及び名寄東病院を独立して運用し、決算において2つのセグメントを合算している。

【現財務会計システム】



(2) ハードウェア構成

ハードウェア	項目	規格	数量
サーバ端末	OS	Windows Server2008 Standard 5CAL 付	1 式
	CPU	Xeon X3430(2.4GHz)	
	メモリ	4GB	
	HDD	160GB×2	
	光学ドライブ	DVD±R/±RW	
	インターフェース	USB2.0 端子、オーディオ端子、 VGA 端子、イーサネット端子 他	
	ソフトウェア	Microsoft Excel オープンライセ ンス、Pervasive PSQL V10 Workgroup	
	無停電装置	HP T750	
	その他	RAID1 (ミラーリング)	
クライアント端 末	OS	Microsoft Windows 7 Professional	5 式
	CPU	Intel Core i5 650 3.2GHz	
	メモリ	8GB	
	HDD	250GB	
	光学ドライブ	DVD±R/±RW	
	インターフェース	USB2.0 端子、オーディオ端子、 DVI 端子、イーサネット端子 他	
	ソフトウェア	Microsoft Office Professional 2010	
		リモート接続ソフト、データベー スソフト	1 式

(3) 接続の方式

オンプレミス型サーバへのイントラネットを介した接続

(4) 演算処理の方式

クライアント - サーバ方式

(5) 年間伝票起票件数 (平成 30 年度実績)

- | | | |
|-----------|---------|-------------------|
| ①支出負担行為伝票 | 193 件 | |
| ②支出伝票 | 4,909 件 | ※支出負担行為兼支出命令含む |
| ③振替伝票 | 3,494 件 | ※戻入・月越しの未払振替含む |
| ④収入・調定伝票 | 775 件 | ※日・月ごと、かつ複数科目一括処理 |

3 成果品

項目	内容の例
システム	<p>【財務会計システム】</p> <p>主な機能 支出管理、収入管理、予算管理、決算管理</p> <p>【固定資産管理システム】</p> <p>主な機能 台帳管理、異動管理、償却管理</p>
ハードウェア ※オンプレミス方式の場合	<p>サーバ端末 1台</p> <p>UPS 1台</p>
完成図書 ※紙媒体及び電子データ	<p>基本設計書</p> <p>外部設計書（カスタマイズによる機能の仕様）</p> <p>ハードウェア構成図及び一覧表</p> <p>ソフトウェア構成図及び一覧表</p> <p>設定内容及び解説</p> <p>操作マニュアル</p> <p>障害対応マニュアル</p> <p>完成報告書</p>
その他資料 ※紙媒体及び電子データ	<p>システム移行計画書（作業スケジュール、テスト計画等）</p> <p>課題・進捗管理表</p> <p>打ち合わせ議事録</p> <p>引継資料</p>

※クライアント端末は既存端末を利用するものとする。

4 作業内容

(1) 本委託業務における作業

- ア 基本設計・詳細設計・製造
- イ データ移行
- ウ 導入テスト
- エ 操作研修

(2) システム稼働後の運用保守における作業（遠隔操作、電話、メール等による対応）

- ア システム保守管理
- イ 決算整理等にかかるデータの統合（初年度のみ）
- ウ 障害発生時対応

エ ヘルプデスク対応

オ システムの軽微な改修

カ 本財務会計システムの運用終了時の移行データ抽出

キ その他必要と認められる業務

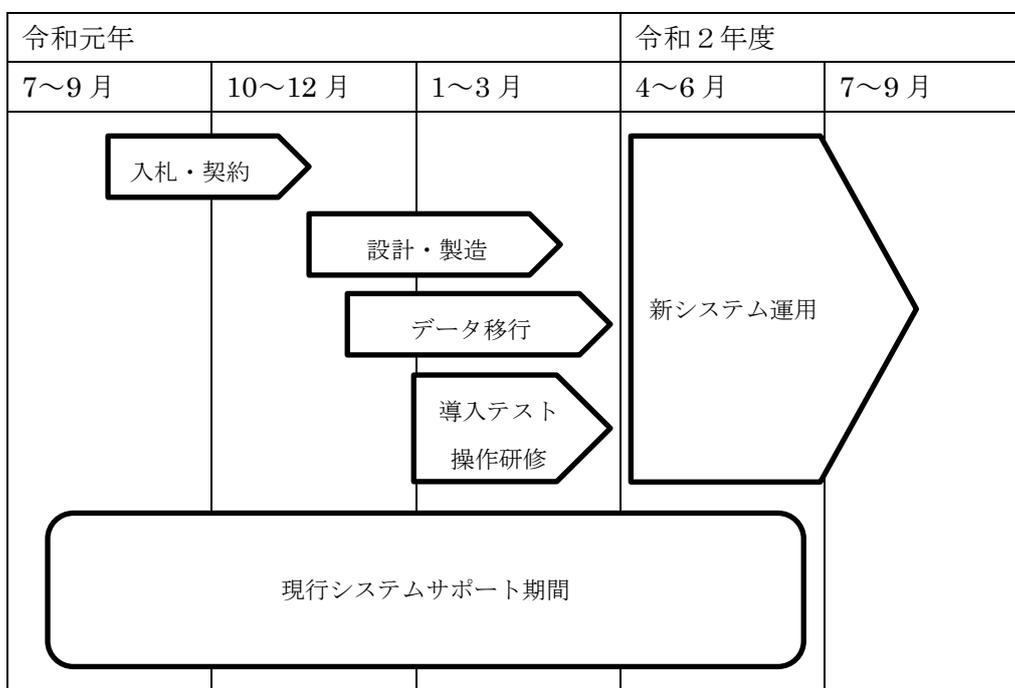
※運用保守にかかる時間帯は原則、平日 8時15分から17時まで

5 履行期間

(1) 契約期間

契約日より令和2年3月31日まで

(2) スケジュール概要



6 納入条件

(1) 納入場所

〒096-8511

北海道名寄市西7条南8丁目1番地

名寄市立総合病院 2階 総務課

なお、詳細については名寄市立総合病院の指示に従うものとする。

(2) 完了検査

本委託業務が完了した際は、受託者は速やかに完了検査を受けること。受託者は、検査に必要な作業の協力をするものとし、委託者の指摘があった場合は適切な処置を施すこと。

第2 要件となる仕様

1 ハードウェア要件

- (1) システム運用にあたって十分な処理能力を備えていること。
- (2) 既存のディスプレイ、プリンタ及びネットワークストレージ並びに汎用的な周辺機器への接続が可能であること。

【現行の主な周辺機器】

ア ディスプレイ	I-O DATA MF235XBR,MF231XHR
イ 複合機	FUJI XEROX DocuCentre-IV C4475
ウ プリンタ	NEC MultiWriter 8250N
エ ネットワークストレージ バッファロー	TS3400D、TS-XHL/R6

- (3) 想定されるハードウェアのスペックは下表のとおりとする。サーバの方式等により不要もしくは過剰となる場合はこの限りではないが、委託者への十分な説明のうえ了承を得ること。

ハードウェア	項目	規格
サーバ端末	OS	Windows Server2016 Standard
	CPU	XeonE3-2144G v6(3.6GHz/1P4C)
	メモリ	8GB
	HDD	1TB×2
	光学ドライブ	DVD±R/±RW
	インターフェース	USB2.0 端子、オーディオ端子、DVI 端子、イーサネット端子
	ソフトウェア	Microsoft Excel オープンライセンス データベースソフト
	無停電装置	出力容量 750VA/500W
	その他	RAID1 (ミラーリング)

2 システム機能要件

システム機能要件一覧表（別紙1）のとおり

3 システム導入要件

(1) 導入体制

- ア 要員の人数、スキル、経験等、本業務を履行できる十分な体制を確保すること。
- イ 本業務の履行にあたって、現場監督員を設け各工程の品質管理を行うとともに、委託者との対応窓口を設け、常に契約の履行状況を確認できるものとする。

(2) データ移行

- ア 現行システムにおける令和元年度決算までの全てのデータ及びマスタを正確に引継ぎ、継続的な業務が可能となるよう配慮すること。なお、業務の効率化等のためのデータの合理的な改変は妨げないものとする。
- イ 引継の対象とすべき主なデータ及びマスタは以下の通りとする。
 - a) 伝票明細データ
 - b) 科目マスタ
 - c) 業者マスタ
 - d) 職員マスタ
 - e) 銀行マスタ
 - f) 摘要マスタ
 - g) 資金マスタ
 - h) 固定資産台帳データ

(3) 導入テスト

- ア テストの実施体制、スケジュール、環境、評価指標等のテスト方針について計画書を作成し、委託者の了承を得たうえこれを遵守すること。
- イ テストの環境及びデータは本格稼働を想定したものを整備することとし、受託者の責任においてこれを準備すること。
- ウ テストによるシステムの障害等があった場合は、障害の内容、解析の結果、対応の結果等必要な情報を報告すること。
- エ テストに使用したデータは本格稼働時の環境から排除し、稼働後のデータとの混同が起らぬよう十分は配慮を行うこと。

(4) 操作研修

- ア システム利用者に対し、システム運用開始までに十分な操作説明を実施すること。
- イ 研修外での質疑にも応対するほか、必要に応じて研修用の教材を提供し、システムの本格運用に向けたユーザーの運用方法の習熟に対する必要な協力を行うこと。

4 システム運用要件

本項目については今回の契約には含めないが、運用後の支援体制を有していることは審査の対象とする。

(1) 保守管理

- ア 受託者は常に良好なシステム運用ができるよう、システムの保守に努めること。
- イ ヘルプデスクを設け、円滑な執務を支援する体制を整えること。
- ウ 日ごとにデータのバックアップを行い、システム不具合が発生した場合も早急に正常な状態に復旧できる環境を維持すること。

(2) 障害対応

- ア 障害が発生した場合、障害の原因、回復の見込み等を速やかに報告し、回復作業にあたること。
- イ 何等かの障害によりシステムの停止が必要な場合は、速やかに委託者に報告すること。
- ウ 障害回復後は再発防止に向けた必要な処置を施すとともに、一連の経過を文書にて報告すること。

(3) システムの改修

- ア システムの正常な運用に必要なアップデートを施すこと。

5 拡張性要件

- (1) 歴年のデータ蓄積に対し、プログラム等を改修することなくデータ記録容量を増大して対応することができること。
- (2) 制度の移行や運用の変更に備え、システムの構成は機能追加や保守作業に対する影響範囲を局所化し、柔軟なシステムのメンテナンスに対応できること。
- (3) 将来にわたり遷移が想定される要素は、マスタの管理により容易に変更可能であること。

第3 その他の要件

1 予算

予算の上限は、800万円（消費税及び地方消費税10%を含む。）とする。